



# たんぽぽ組 だより

令和5年  
6月20日  
ことり保育園

担当 新聞



カエルの鳴き声があちらこちらから聞こえる季節となりました。  
雨の日が増え、カエルやカタツムリが園庭にも出てくるようになり、  
子ども達は大喜びで「見てー!」「コンにいるよー!」と  
目をキラキラさせて見つめています。

たんぽぽ組になって2ヶ月半が経ち、バスでの移動や  
本園での生活にも、だいぶ慣れてきたように感じます。

『お部屋に入ったら、帽子をリュックにしまう、その後は体操してから  
自分の名前のところに行く...。(床に印を付けてあります。)]

保育者に促されながら自分のカゴーフーフを行なおうとする姿が見られま  
す。必要な子には保育者がお手伝いをして、一緒に「出来た!」を  
喜び合いながら、子ども達を見守っていると思います。

また、天気の良い日には、戸外遊びを楽しんでいます。  
子ども達は、一人遊びから「〇〇ちゃん、あーそーぼ。」とお友だちを誘って  
一緒に遊ぶ姿が見られるようになってきました。型抜きを作って  
ままごとをし、時には保育者に「せんせー!ごはん出来たよー」と  
ごちそうをしてくれることも...!

そして給食遊具(赤いすべり台)の上まで登ろうと頑張る子ども  
が増えてきました。

安全に配慮しながら、  
子ども達が楽しく過ごせる  
よう、努めてまいります。

